

令和8年度 高等学校「英語」“学びなおし”を実現する授業実践研修 実施要項

- 1 目的 生徒の学習状況にあわせた言語活動による指導と評価の工夫について学ぶことにより、基礎的な英語力の育成に関する授業力の向上を図る。
- 2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の英語担当教員

募集人数 20名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月3日（金） 14:00～17:00	生徒の“学びなおし”を実現するための指導と評価の工夫 〔協議・講義・演習〕	大阪教育大学 教授 加賀田 哲也 大阪府教育庁 指導主事等 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他
 - (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 - (4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室、高等学校課

個別募集

令和8年度 高等学校「英語」“学びなおし”を実現する授業実践研修 シラバス

1 目的

生徒の学習状況にあわせた言語活動による指導と評価の工夫について学ぶことにより、基礎的な英語力の育成に関する授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	生徒の“学びなおし”を実現するための指導と評価の工夫	生徒の英語学習における到達段階に応じた指導と評価の工夫について理解するとともに、今後の授業づくりの見通しを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義を通して、英語学習における到達段階に応じた指導と評価の工夫について学ぶ。 ・協議、演習を通して、生徒の実態に応じた言語活動と評価方法について考える。 	準備物 学校で使用している教科書または副読本、教材など。